

産地生産基盤パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施 地区数 (ア)	評価対象 外地区数 (イ)	評価対象 地区数 (ア-イ)	成果目標の平均達成率 ※	評価対象地 区数のうち、都道府 県が地域協 議会へ改善 指導を必要 とした地区 数	地方農政局 等から都道 府県計画の 改善指導の 必要の有無	【参考】 評価対象地 区数のうち、達成率 80未満の地 区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
新潟県	8	4	4	60.0%	2	2	2	4件中2件において、目標を達成した。 目標を達成できなかった2地区については、①阿賀野市農業再生協議会のえだまめ集出荷選別施設における目標項目「販売額の10%以上の増加」、②弥彦村農業再生協議会のえだまめ出荷調製施設における目標項目「販売額の10%以上の増加」である。 ①阿賀野市農業再生協議会のえだまめの販売額の増加が進まなかった要因としては、ア中生品種の直播栽培が多く、さらに天候等の要因で生育が遅くなったため、出荷のピークが単価の低調な時期と重なったこと、イ過繁茂となり、茎葉の生育が旺盛になったことや、英のシミ症状が発生したことなどで、製品率やA品率の低下による単収の減少や単価の低下、ウ単価の低い市場出荷の割合が高く、全体の単価が低調であったことがあげられる。今後、栽培面では、ア早生品種の作付けを増加させるなど、作型を前進させる取組を進めること、イ製品率やA品率の改善に向け、適正な栽植密度にするとともに、マルチ直播栽培技術を取り入れるなど安定的な栽培ができる対応を進める。また、販売面では、高単価が狙える独自販路や直売向け出荷量を増やし、安定的な価格形成に向けた取組を進める。 ②弥彦村農業再生協議会のえだまめの販売額の増加が進まなかった要因としては、湿害による生育不良により低収量となったこと、天候不良により出荷時期が集中したことなどによる販売単価の低下があげられる。今後、実施が不十分である補助暗渠の施工を地域一体で取り組み、湿害を回避することで単収の確保する取組を進める。また、販売単価が安定していないことから、複数の販売チャンネル(新たな販路開拓)の確保による安定的な価格形成に対する取組を進める。	成果目標の平均達成率が90%未満であることから、県に対して改善状況の報告を求める。

産地生産基盤パワーアップ事業評価書

都道府県名	事業実施 地区数 (ア)	評価対象 外地区数 (イ)	評価対象 地区数 (ア-イ)	成果目標の平均達成率 ※	評価対象地 区数のうち、都道府 県が地域協 議会へ改善 指導を必要 とした地区 数	地方農政局 等から都道 府県計画の 改善指導の 必要の有無	【参考】 評価対象地 区数のうち、達成率 80未満の地 区数	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
富山県	8	4	4	50.0%	2	2	2	評価対象4地区のうち2地区で成果目標を達成したものの、資材費・光熱動力費の高騰や米価低迷等の影響により一部地区の達成率が低迷し、平均達成率も低くなった。未達成地区の目標達成に向け、今後も関係機関が連携した指導・支援を行う。	成果目標の平均達成率が90%未満であることから、県に対して改善状況の報告を求める。
石川県	20	10	10	74.0%	3	3	3	目標年度(R4)に該当する10地区のうち7地区が成果目標を達成した。 未達地区(17地区)については、目標達成に向け、県や協議会(市町)、石川県経営構造対策事業推進委員などによる指導・助言により引き続き支援していく。	成果目標の平均達成率が90%未満であることから、県に対して改善状況の報告を求める。
福井県	7	5	2	100.0%	0	0	0	コロナ渦等社会情勢による価格の低下はあったが、価格補正後の実績で目標を達成することができたため、引き続き達成状況を維持できるように、関係機関と連携を図りながら計画的な取り組みを指導していく。また、坂井市三国町(ダイコン、メロン、コカブ)地区の面積、数量が目標に達成していないため、引き続き達成するように指導していく。	成果目標は達成されたと認められる。しかし、目標に達していない作付面積と生産量について、引き続き実施状況報告を求める。

※小数点第1位まで記載する

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会

【北陸農政局】

都道府県名	市町村名	地域協議会名	整理番号	作物等区分 (対象作物名)	成果目標	現状値	目標値 (R4)	事業実施後(目標年度)	目標達成状況	(参考) 都道府県による改善指導の判断理由
								実績値		
新潟県	阿賀野市	阿賀野市農業再生協議会	30	えだまめ	販売額の10%以上の増加	132,788円 /10a (R1)	285,173円 /10a (R4)	193,847円 /10a (R4)	40.0%	○えだまめの10a当たり販売額は、193,847円(価格補正後。達成率40.0%)となり、目標を達成することはできなかった。 目標を達成できなかった要因としては、中生品種の直播栽培が多く、さらに天候等の要因で生育が遅くなったため、出荷ピークが単価の低い8月盆過ぎにずれ込んでしまったことがあげられる。 また、過繁茂となり、茎葉の生育が旺盛になったことや、莢のシミ症状が発生したことなどで、製品率やA品率が低く、単収の減少や単価の低下の一因となった。 さらに、単価の低い市場出荷の割合が高く、全体の単価が低調となっている。 今後、栽培面では、①早生品種の作付けを増加させるなど、作型を前進させる取組を進めること、②製品率やA品率の改善に向け、適正な栽植密度にするとともに、マルチ直播栽培技術を取り入れるなど安定的な栽培ができる対応がとれるよう指導する。 また、販売面では、高単価が狙える独自販路や直売向け出荷量を増やし、安定的な価格形成に向けた取組が必要である。 ○また、施設利用率は、49.9%と低調であり、単収を確保するとともに、基盤整備地区への作付を推進するなど、栽培面積の拡大により、集荷量を確保することができるよう指導する。
新潟県	弥彦村	弥彦村農業再生協議会	31	えだまめ	販売額の10%以上の増加	254,206円 /10a (R1)	285,690円 /10a (R4)	219,923円 /10a (R4)	▲108.8%	○えだまめの10a当たり販売額は219,923円/10a(価格補正後。達成率▲108.8%)となり、目標を達成することができなかった。 目標を達成できなかった要因としては、湿害による生育不良により低収量となったこと、天候不良により出荷時期が集中したことなどによる販売単価の低下があげられる。 今後、実施が不十分である補助暗渠の施工を地域一体で取り組み、湿害を回避することで単収の確保する取組が必要である。 また、販売単価が安定していないことから、複数の販売チャンネル(新たな販路開拓)の確保による安定的な価格形成に取り組むよう指導する。 ○また、施設利用率は、62.4%とやや低調であり、単収を確保するとともに、推進品目として作付推進するなど、栽培面積の拡大により、集荷量を確保することができるよう指導する。
富山県	立山町	アルプス地域農業再生協議会	5	水稻	所得額10%以上増加	15,372円 /10a (H29)	25,333円 /10a (R4)	11,970円 /10a (R4)	▲34.1%	面積が拡大したが、米価の低迷や資材費高騰に加え、登熟期の曇日照等の気象条件等により単収が低くなったため、目標を下回った。施肥改善や適期収穫等、単収向上やコスト削減に向けた指導・支援を進める。
富山県	立山町	アルプス地域農業再生協議会	7	水稻	所得額10%以上増加	43,579円 /10a (R1)	49,733円 /10a (R4)	29,212円 /10a (R4)	▲233.4%	光熱動力費の高騰による生産コストの上昇等により目標を下回った。病害対策や適期収穫、機械の効率的利用等、単収向上やコスト削減に向けた指導・支援を進める。
石川県	志賀町	志賀町農業活性化協議会	1	水稻	販売額の10%以上の増加	78,491円 /10a (R1)	88,540円 /10a (R4)	63,056円 /10a (R4)	▲153.6%	地区内では塲整備が直前にあったため、土質が落ち着かず、湛水時期に思うような水管理ができない状況が続き、収量の低下につながっている。 今後は塲場条件に合わせた取組により安定した収量の確保に努めるよう指導する。
石川県	中能登町	中能登町農業活性化協議会	2	大豆	販売額の10%以上の増加	2,458円 /10a (R1)	7,116円 /10a (R4)	2,467円 /10a (R4)	0.2%	収量増を図るため、狭耕栽培に取り組んだものの除草対策や排水が思うようにいかず大幅な減収となった。 今後は、適切な栽培管理により収量の確保されるよう指導する。
石川県	金沢市	金沢市農業活性化協議会	2	れんこん	販売額の10%以上の増加	745,478円 /10a (R1)	870,621円 /10a (R4)	795,722円 /10a (R4)	40.1%	新型コロナウイルスの影響により販売単価の高い小袋形態の出荷は試験的な実施にとどまらなかった。 引き続き、販路の拡大や販売形態の改善により販売額も増加が図られるよう指導する。

(注) 1. 本表は、要領第16の4により、都道府県が改善措置の指導が必要とした地域協議会のうち、成果目標の達成率が80%に満たなかった地域協議会(要領第17の2関係)について記入する。

2. 実績欄は、地域(県又は国を含む)の販売単価による価格補正を行っている場合は価格補正後の実績を記入する。